

令和6年度

無料

環境科学セミナー

第一部 基調講演

「国際情勢に大きく 影響を受ける経済・ エネルギー問題」

エコノミスト
経済評論家

門倉 貴史氏

Takashi Kadokura

エコノミスト、BRICs経済研究所代表。慶應義塾大学卒業後、浜銀総合研究所に入社する。2000年シンガポールの東南アジア研究所(IEAS)出向などを経て、2005年6月まで第一生命経済研究所経済調査部主任エコノミストとなる。同年7月からBRICs経済研究所代表、2017年まで同志社大学大学院非常勤講師を務める。2009年、テレビ番組「ホンマでっか!?TV」で「いじられキャラ」として準レギュラーに抜擢。2019年1月、講演会講師派遣サイト「Speakers.jp」【Speakers Awards 2019】の「政治・経済部門」で大賞を受賞する。



この講座は、あおもり県民カレッジの単位として認められます。

1回につき3単位



第二部 成果報告

●「親が放射線にあたった後に生まれた子や孫への影響は？」

環境科学技術研究所 生物影響研究部 次長 小村 潤一郎

●「下北東方海域の物質を運ぶ流れ」

日本海洋科学振興財団 むつ海洋研究所 海洋研究部 主任研究員 中山 智治

日時

令和6年

11月7日(木)

13時30分～16時10分 (開場13時)

第1部 基調講演 (13:35～14:35)

第2部 成果報告 (14:45～16:05)

会場

ウェディングプラザ アラスカ
4階 ダイヤモンドの間

青森県青森市新町1丁目11-22 ☎ TEL 017-723-2233

お申し込み方法

参加をご希望の方は、裏面のはがきに住所、氏名等を記入して郵送またはFAXでお申し込みください。電子メール、ホームページからのお申し込みも可能です。

お申し込み・お問い合わせ:公益財団法人 環境科学技術研究所 共創センター

TEL.0175-71-1240 FAX.0175-71-1270

〒039-3212 上北郡六ヶ所村尾駁家ノ前 1-7 [ホームページ](https://www.ies.or.jp/) <https://www.ies.or.jp/> [電子メール](mailto:kancken@ies.or.jp) kancken@ies.or.jp

主催: 青森県 (公財)環境科学技術研究所 (公財)日本海洋科学振興財団

FAX 送信の場合 0175-71-1270 へ

・本はがきで収集した個人情報、本報告会の運営に関する当研究所からのご連絡やご案内にのみ利用いたします。

(キリトリ線)

郵便はがき

0393290

上北郡六ヶ所村
尾駸家ノ前一番七



差出有効期間
令和6年11月6日
(切手不要)

公益財団法人
環境科学技術研究所
共創センター 共創推進課 行

環境科学セミナー (青森会場)

お名前	フリガナ	参加人数	人
住所	〒		
電話番号	() ()		

放射線に関する事など聞きたいことをお寄せください。



(郵便はがき)

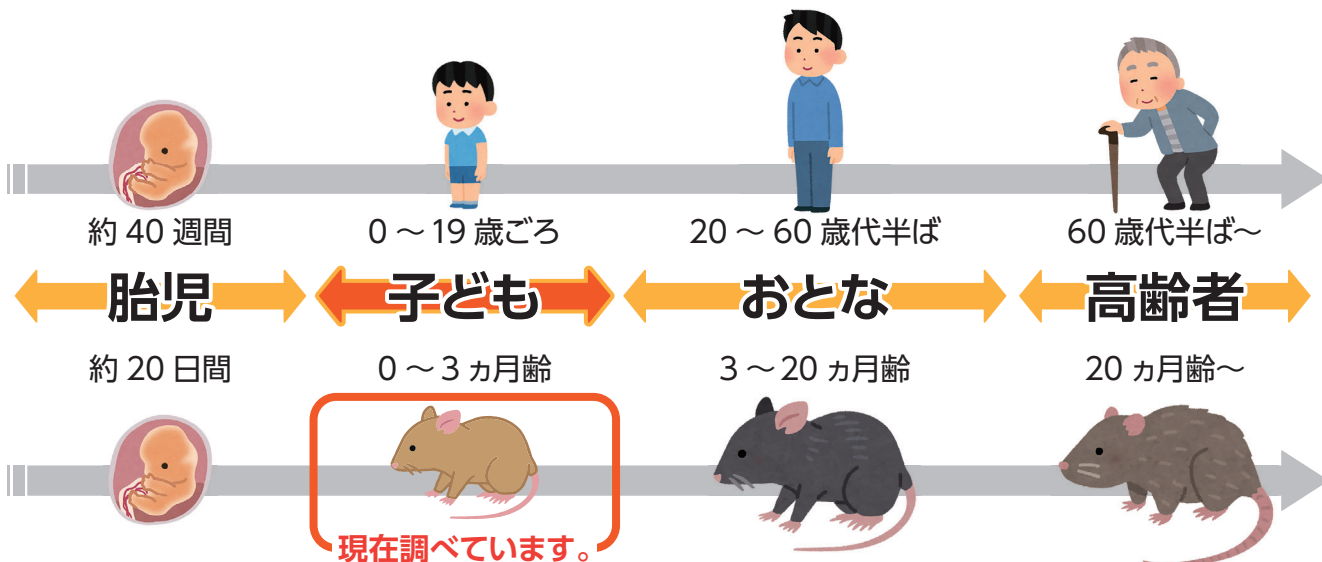
排出放射性物質影響調査 (青森県委託事業) の紹介

弱い放射線を長期間被ばくした場合の影響を調べています。

弱い放射線を長期間にわたり被ばくした場合の影響について、マウス (ハツカネズミ) を使ってデータを集めています。「おとな」のマウスに約400 日間にわたり放射線をあて、寿命などを調べた実験では、事故時の避難指示基準や職業人の被ばく限度 (年間 20 ミリシーベルト) に相当する量の被ばくでは影響は検出されないという結果が得られています。この調査では「おとな」や「胎児」の被ばくの影響に続き、現在「子ども」の被ばくの影響を調べています。



放射線をマウスに照射する実験施設



それぞれの時期でどのような影響がどのくらいあるか調べています。

調査の内容や成果等はホームページ (<https://www.aomori-hb.jp/>) に掲載されています。是非ご覧ください。